

空 手 道 競 技 実 施 要 項

1 期日・会場

競 技 日 時 令和5年5月28日(日) 8時15分 エントリーチェック
9時00分 競技開始

会 場 佐賀東高校 新体育館

住 所 佐賀県佐賀市南佐賀三丁目11番15号

電話番号 0952-24-0141

2 競技規則

- (1) (財)全日本空手道連盟の空手競技規定(JKF2019年改)および全国高等学校体育連盟空手道専門部申し合わせ事項を準用する。
- (2) 組手試合は全国高体連指定の安全具を着用する。
 - ア) 男子組手試合の安全具
拳サポーター(赤・青),セーフティーカップ,ボディプロテクター,シンガード・インステップガード,ニューメンホーVI・VII(マウスシールド着用)
 - イ) 女子組手試合の安全具
拳サポーター(赤・青),ボディプロテクター,シンガード・インステップガード,ニューメンホーVI・VII(マウスシールド着用)

3 競技方法

- (1) 学校対抗とする。
- (2) 組手競技(団体・個人)はトーナメント制にする。ただし、3位決定戦は行わない。
- (3) 個人種目に登録された選手の変更は認めない。
- (4) 個人形競技について
 - ア) 形競技の第1ラウンドは(公財)全日本空手道連盟指定形(第1・第2どちらでもよい)とする。第2ラウンドは得意形とする。ただし、ラウンド毎に演武する形は変えること。
 - イ) 3位決定・決勝は得意形とする。3位決定・決勝はこれ迄に演じた形以外の得意形とする。
 - ウ) 形は(公財)全日本空手道連盟の「空手競技規定」(JKF2019年改)の「付録7:全空連指定形リスト」並びに「付録8:得意形リスト」から選択しなければならない。
 - エ) 各ラウンド上位進出決定及び3位決定・決勝で同点がでた場合、再演武を行う。
演武する形は、そのラウンドで使用した形以外で選択し演武すること。再演武した形は、本戦で使っていなければ、以降のラウンドで演武することができる。

4 参加資格

- (1) 参加者は、佐賀県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、本競技実施要項により、参加資格を満たしている者に限る。
- (2) 全日本空手道連盟の令和5年度登録を完了したものであること。
- (3) 平成16年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場回数は同一競技3回までとし、

同一学年の出場は1回限りとする。

- (4) チームの編成において、全日制・定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 転校後6ヶ月未満の者は、参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、所属高体連会長の認可があれば、この限りでない。
- (6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

5 服装 選手は、道衣左胸に学校名、左そでに県名を記入する。文字の色は黒または紺とする。ただし、スクールカラーはよい。また、**原則背中に高体連指定のゼッケン**をつけること。

6 組合せ 佐賀県高等学校体育連盟各種目専門委員会で行う。

7 表彰 団体 3位まで 個人 3位まで

8 その他

- (1) 全国高等学校体育連盟空手道専門部申し合わせ事項を確認すること。
- (2) 選手は健康保険証を持参のこと。競技中の負傷についての応急処置は主催者側で施すが、責任は負えないため、各団体にて傷害保険の加入等の策を講じなければ出場できない。
- (3) 男女団体組手1位の学校及び男女個人組手、男女個人形の上位2名の者は全国大会への出場権を得る。
- (4) 男女団体組手1, 2位の学校及び男女個人組手の上位8名、男女個人形の上位4名の者は全九州大会への出場権を得る。
- (5) 引率者は、試合前に選手の健康状態(検温状況含む)を確認し、体調不良の選手については、保護者及び学校管理職に連絡の上参加させないようにすること。